

48

地域紛争と人種・民族問題

1 民族とは何か

- (1) ① **人種** …皮膚や髪の毛の色など身体的特徴で分類
- (2) ② **民族** …共通の文化的つながりによって結ばれた人々
→ 国家は② **民族** を単位として形成されていることが多い
→ 民族主義(③ **ナショナリズム**)や民族自決の考えが背景

2 現代の地域紛争

冷戦の終結…発展途上国に④ **平和の配当** が向かうと考えられた
→ 現実には世界の軍事費は増加傾向にある

STEP 冷戦が終結したのに、なぜ地域紛争は増える傾向にあるのか。

⑤ **冷戦時代に強い権力で抑えられていた不満が、ナショナリズムの形を、一気に噴出させたため**

- (1) ⑥ **パレスチナ** 問題…4回にわたる⑦ **中東** 戦争
→ 移住してきたユダヤ人と従来から住む土着のアラブ人の対立
→ 1993年⑥ **パレスチナ** 暫定自治協定(オスロ合意)…イスラエルと⑥ **パレスチナ** 解放機構(PLO)とで合意
→ ヨルダン川西岸地域と⑧ **ガザ** 地区で暫定自治が実施
→ 和平の先行きは不透明…背景には領土や宗教問題

(2) 旧⑨ **ユーゴスラビア** 紛争

- 分裂…クロアチア、スロベニアの独立 セルビアの攻撃(1991年)
- ⑩ **ボスニア** …ヘルツェゴビナの独立…内戦の激化
→ NATOによる空爆(1995年)
- ⑩ **ボスニア** 和平の実現

(3) ⑪ **チェチェン** 紛争…ロシアからの独立をめざす

(4) ⑫ **ダルフール** 紛争…スーダン西部。アラブ系と黒人系の対立

(5) 新しい局面…国家対テロ組織

- ・アメリカ⑬ **同時多発テロ** 事件(2001年)

3 人種・民族の共生に向けて

- ・ ⑭ **難民** …紛争の犠牲者。紛争を逃れ住み慣れた土地を離れ生活
→ その保護のために⑭ **難民** 条約が制定(1951年)
→ 国連も⑭ **国連難民高等弁務官事務所** (UNHCR) が問題の解決に向けて活動
- ・ ② **民族** 主義は国家の統一や植民地独立には役立ってきた
→ 「開かれた② **民族** 意識」の形成…紛争解決の道を開く

SUPPORT

④ 平和の到来によって、財政的資金を軍事目的から平和目的に振り替えるという意味である。

⑧ エジプトに隣接する地域である。

⑩ 背景には宗教・民族・資源問題がある。

⑫ 2011年にスーダン南部が南スーダン共和国として独立した。

⑬ 1991年から2000年まで緒方貞子が高等弁務官を務めていた。

NOTE

別紙 整理ノット解説 NO48 を見て下さい

TRY

Q 教科書 p.172~173 の本文や p.172 図2「世界の主な民族・地域紛争」を参考にして、パレスチナ問題の原因と、現在その紛争はどうなっているのかを説明しなさい。

原因: **イスラエル人とアラブ人の宗教、民族対立**

現状: **オスロ合意という和平協定の結ばれたにもかかわらず、依然紛争は続いている。居住地を追い出されたパレスチナ人は難民となり、暫定自治が認められているヨルダン川西岸地区とガザ地区に強制移住させられている。また、テロ攻撃を防ぐためヨルダン川西岸地区には分離壁をつくり、解決の見通しは乏しい。**